

【抗インフルエンザ薬の治療フロー（成人の場合）】

監修 感染防止対策室 抗菌薬適正使用支援チーム（AST）
 2024.12作成 薬剤部 天野多詠、森良江、山崎貴之
 2026.6改訂 参照：添付文書、日本感染症学会HP、日本透析医学会ガイドライン
 国立成育医療センターHP

治療

価格重視

治療回数重視

内服薬

**オセルタミビルCap75mg/
オセルタミビルDS**
 1回75mg 1日2回 5日間
Cap：1,080円/ DS：1,897.5円
※腎機能に応じて用量調整必要
 Ccr>30：1回75mg 1日2回 5日間
 10<Ccr≤30：1回75mg 1日1回 5日間
 （下記は他剤の使用が困難な場合）
 Ccr≤10, HD：1回75mg 単回投与

ゾフルーザ錠20mg
 80kg以上：80mg 単回 **9,755.2円**
 80kg未満：40mg 単回 **4,877.6円**
【慎重投与】 重度肝機能障害

吸入薬

リレンザ5mg
 1回10 mg(2^本 リスター) 1日2回 5日間 **2,028円**
【慎重投与】 喘息患者

イナビル吸入用粉末20mg
 1回40mg(2本) 単回 **2,969.8円**
【慎重投与】 喘息患者

非重症

重症

注射薬

ラピアクタ点滴静注300mg
 通常 300mg 15分以上かけて投与 **6,197円**
※解熱得られない場合は連日投与可能
※腎機能に応じて用量調整必要

腎機能	1回投与量	
	通常量	重症化リスク高い場合
Ccr ≥ 50	300mg	600mg
30 ≤ Ccr < 50	150mg	
10 ≤ Ccr < 30	100mg	
Ccr < 10	推奨しない	
HD	初回100mg 以後透析後2時間後に100mg追加	

※非重症例で内服・吸入困難例はラピアクタ点滴静注300mgを推奨
 ※妊婦では胎児への影響が少なく安全なオセルタミビル、リレンザ、イナビルが推奨される

予防【自費診療】

内服薬

オセルタミビルCap75mg/オセルタミビルDS
 1回75mg 1日1回 7～10日間
Cap：756～1,080円
DS：1,328.25～1,897.5円
※腎機能に応じて用量調整必要
 Ccr>30：1回75mg 1日1回
 10<Ccr≤30：1回75mg 隔日（4～5回）
 （下記は他剤の使用が困難な場合）
 Ccr≤10：初回75mg、7日目に75mg追加（計2回）
 HD：初回75mg、2回目のHD後に75mg追加（計2回）

ゾフルーザ錠20mg
 80kg以上：1回80mg 単回 **9,755.2円**
 80kg未満：1回40mg 単回 **4,877.6円**

吸入薬

リレンザ5mg
 1回10 mg(2^本 リスター) 1日1回 10日間 **2,028円**

イナビル吸入用粉末20mg
 1回40mg(2本) 単回 **2,969.8円**
 もしくは
 1回20mg(1本) 1日1回 2日間 **2,969.8円**

※金額は2026.4時点の薬価を基に総治療日数で試算